

(2016年11月18日)

～ 人を豊かに、地球を美しく ～

貴金属・環境・食品分野のソリューション提供企業

松田産業株式会社

第68期

2017年3月期第2四半期 決算説明会



— お問い合わせ先 —

取締役IR部長 木下敦視

TEL: (03)5381-0728

FAX: (03)3349-0867

<http://www.matsuda-sangyo.co.jp/>

# 決算概要と事業展開について

- 2017.3月期第2四半期(累計)の連結売上高は前年同期比▲7.4%の減収、営業利益は同▲39.2%の減益。

## ■ 貴金属関連事業

主力顧客であるエレクトロニクス業界の生産状況に伸長は見られず、前期に対し、売上は▲10.6%減収、営業利益は▲47.6%減益。

## ■ 食品関連事業

個人消費の伸び悩みによって生産活動に力強さを欠くなど、厳しい事業環境が続くなかで、前期に対し売上は▲1.2%減収、営業利益は▲15.4%減益。

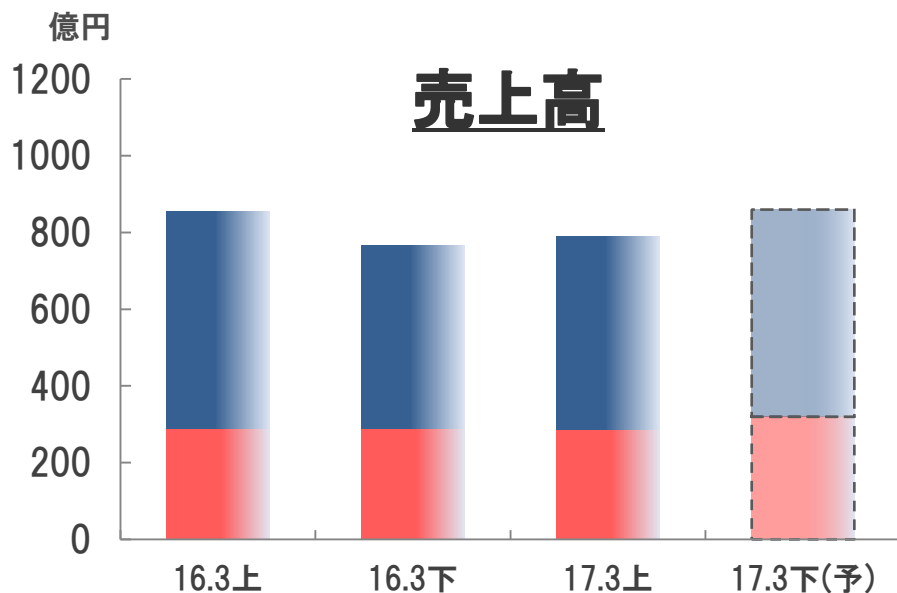
※比較数値は、全て前年同期比

# 2017年3月期(連結) 第2四半期決算概要

単位:百万円

		16.3期上期累計	17.3期上期累計	増減	%
売上高	貴金属関連	56,409	50,404	▲ 6,005	▲10.6%
	食品関連	28,957	28,607	▲ 350	▲1.2%
	合計	85,366	79,012	▲ 6,354	▲7.4%
営業利益	貴金属関連	1,518	796	▲ 722	▲47.6%
	食品関連	529	448	▲ 81	▲15.4%
	合計	2,047	1,245	▲ 802	▲39.2%
経常利益		2,355	1,427	▲ 928	▲39.4%
親会社株主に帰属する当期純利益		1,569	969	▲ 600	▲38.2%
1株当り当期純利益(円)		59.08	36.80	▲ 22	▲37.7%
1株当り純資産(円)		1,975.17	1,956.34	▲ 18.83	▲1.0%

※セグメント別売上は外部売上高を使用しております



## 17.3期通期予想 (対 16.3期比)

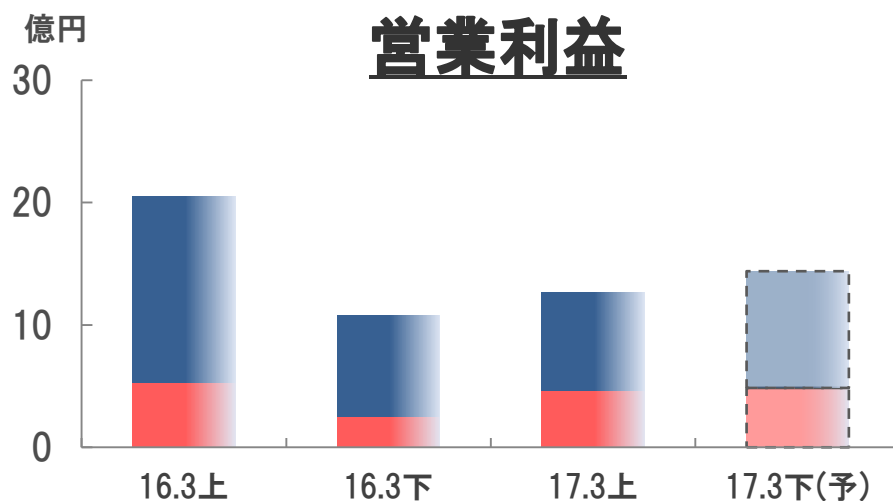
1,650億円 (+29億円 +1.8%)

■ 貴金属関連事業

1,044億円 (+2億円 +0.2%)

■ 食品関連事業

606億円 (+26億円 +4.7%)



27億円 (▲4.2億円 ▲13.6%)

■ 貴金属関連事業

17.5億円 (▲5.9億円 ▲25.5%)

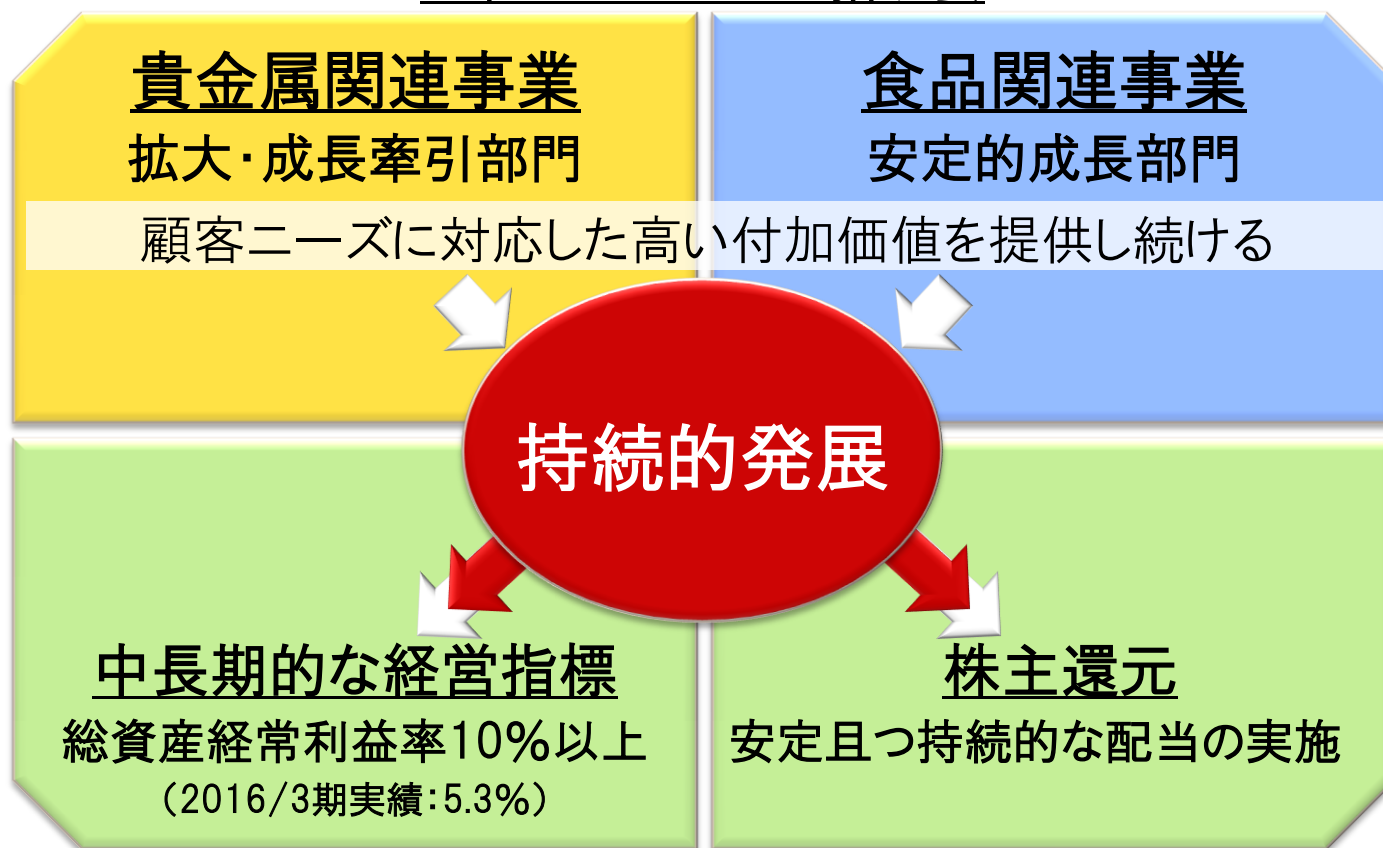
■ 食品関連事業

9.5億円 (+1.7億円 +22.2%)

## 企業理念

限りある地球資源の有効活用と安定供給により、業を通じて社会に貢献し、お客様、株主、取引先、従業員、地域社会等のステークホルダーの期待に応えてまいります。

### 当社グループが目指す姿



## 中期経営計画の目標 (2019年3月期)

- ✓ 売上高 2,100億円
- ✓ 営業利益 50億円
- ✓ 営業利益率 2.4%

### 経営戦略

#### 貴金属関連事業

<拡大・成長牽引部門>

#### 食品関連事業

<安定的成長部門>

既存事業の  
収益極大化

新たな収益源の  
構築

東アジア地区での  
積極拡大

最適な管理体制の構築

人材育成・確保

既存事業の収益極大化: 貴金属リサイクル及び環境保全に関するノウハウ・インフラの最大活用  
新たな収益源の構築: 高機能電子材料・洗浄・メンテナンス技術の開発強化等

 松田産業株式会社

分析 / 前処理 / 製錬 / 精製



販売



無害化中間処理



回収



加工/販売



回収

エレクトロニクス業界



貴金属スクラップ



廃酸・廃アルカリなど



東アジア地区での積極拡大:7カ国に海外拠点を設立し、回収販売ネットワークを強化



## 海外展開の軌跡

- 1992 シンガポール支店開設
- 2000 タイ現地法人設立
- 2003 タイ工場稼働
- 2004 フィリピン現地法人設立
- 2005 シンガポール現地法人化
- 2007 中国現地法人設立
- 2009 マレーシア現地法人設立
- 2011 台湾支店開設
- 2012 マレーシア工場稼働
- 2013 タイ・チョンブリ営業所開設
- 2014 ベトナム現地法人設立
- 2016 ベトナム工場稼働

2016年9月

岐阜県関市に工場を取得



関工場(岐阜県関市 関テクノハイランド内)

貨物の集約や前処理設備の拡充を通じた効率化目的に、岐阜県関市に工場・設備等を取得。さらなる、国内拠点の強化・充実に努めてまいります。

国内拠点の拡充・新設  
(西日本拠点)



武蔵第3工場(埼玉県入間市)

## 既存事業の収益極大化

### 取扱商品

#### 水産品



#### 畜産品



#### 農産品



商品仕入

品質管理



技術指導



MATSUDA



品質保証



食材流通



商品販売



品質保証



食材提案  
物流サービス

### お客様

練り製品  
メーカー

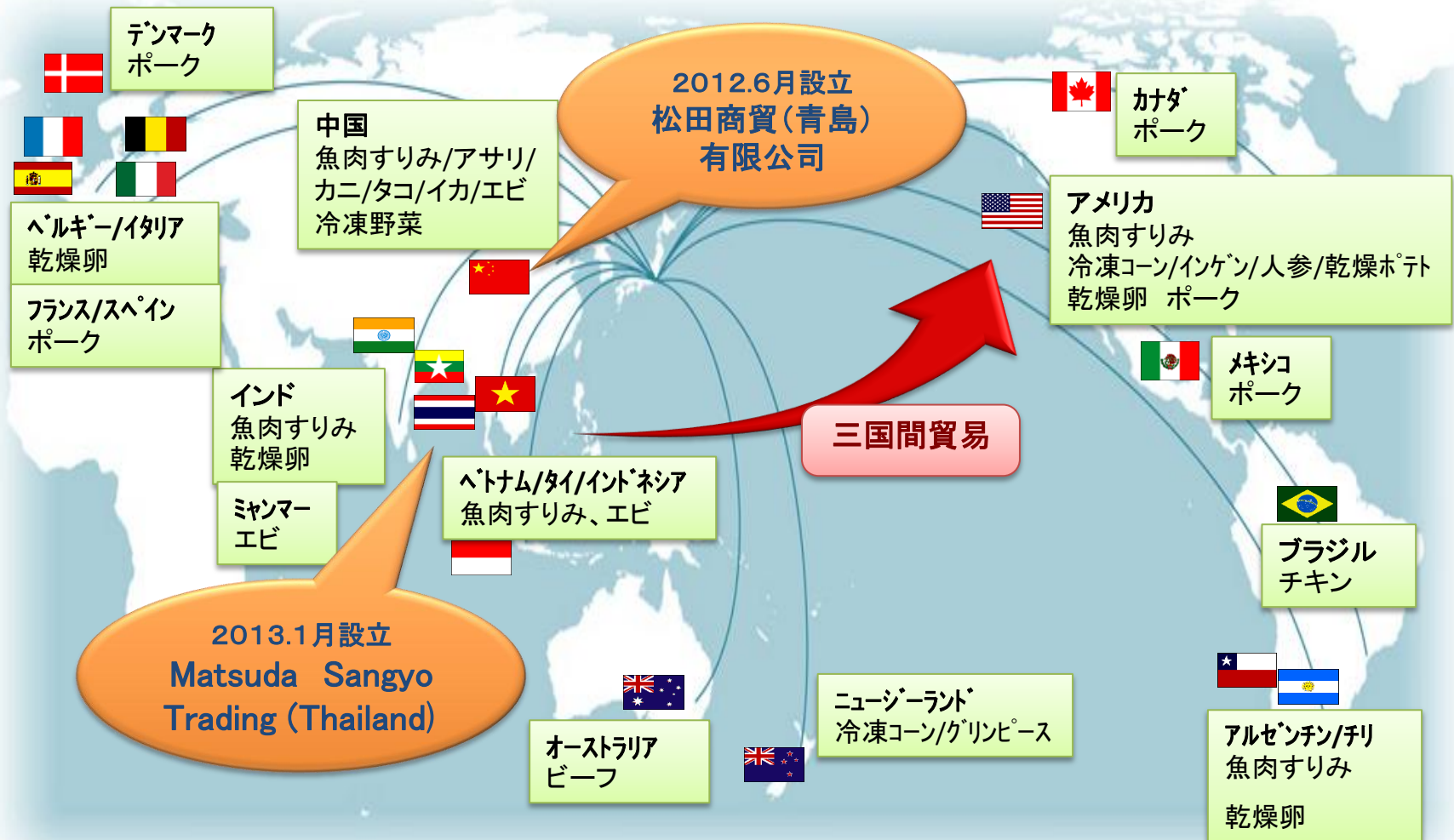
冷凍食品  
メーカー

ハム・  
ソーセージ  
メーカー

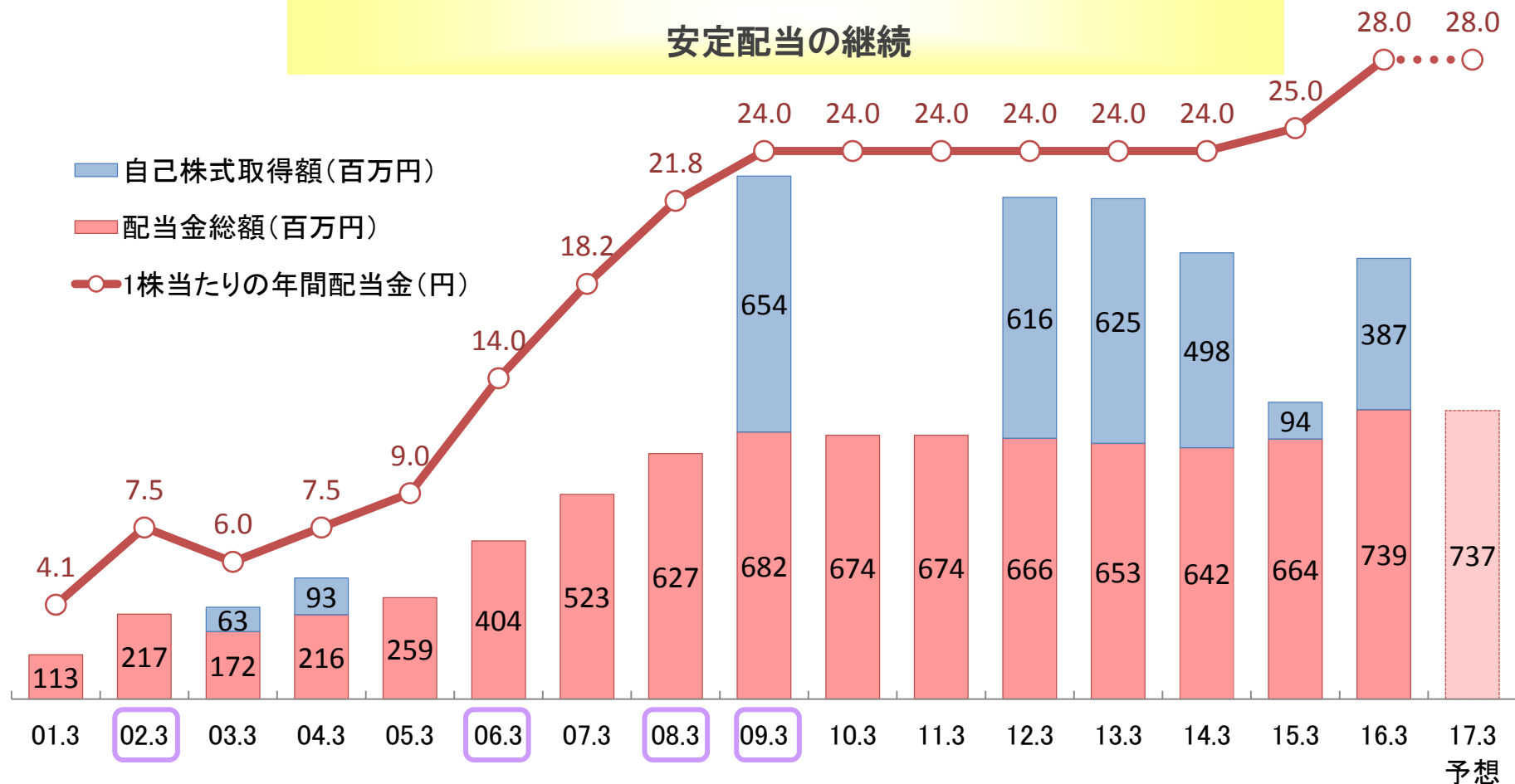
製菓・  
製パン  
メーカー

外食・中食  
業界

新たな収益源の構築:グローバルな調達ネットワークの拡大による商品ラインナップの拡充  
東アジア地区での積極拡大:中国・タイ現地法人を活用した海外販売市場の開拓



内部留保とのバランスを考慮した株主への利益還元  
安定配当の継続



株式分割  
(無償)

1:2

1:1.1

1:1.1

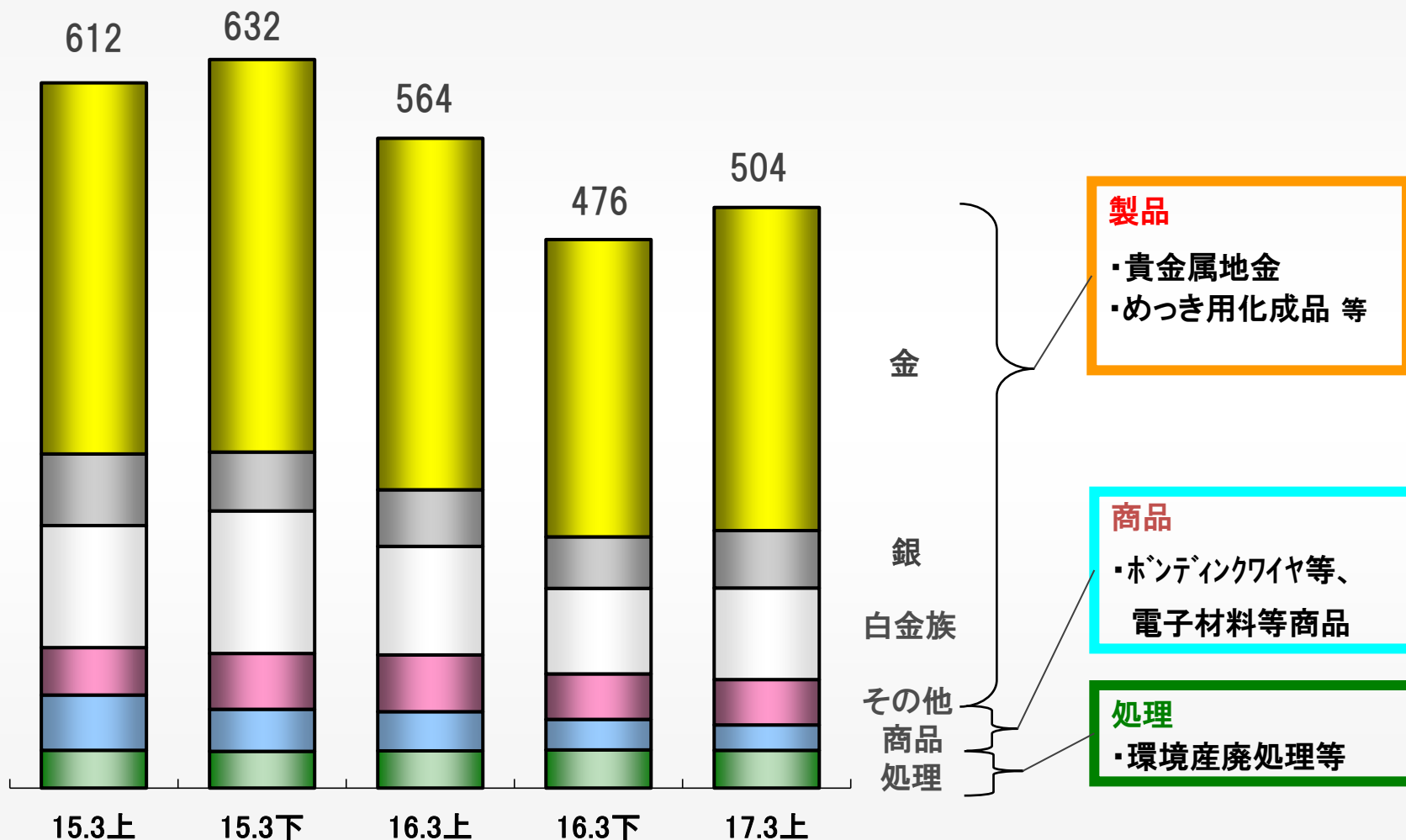
1:1.1

(注1)1株当たりの年間配当金は、株式分割の影響を補正しています。

# 2017年3月期第2四半期決算と 通期見通しについて

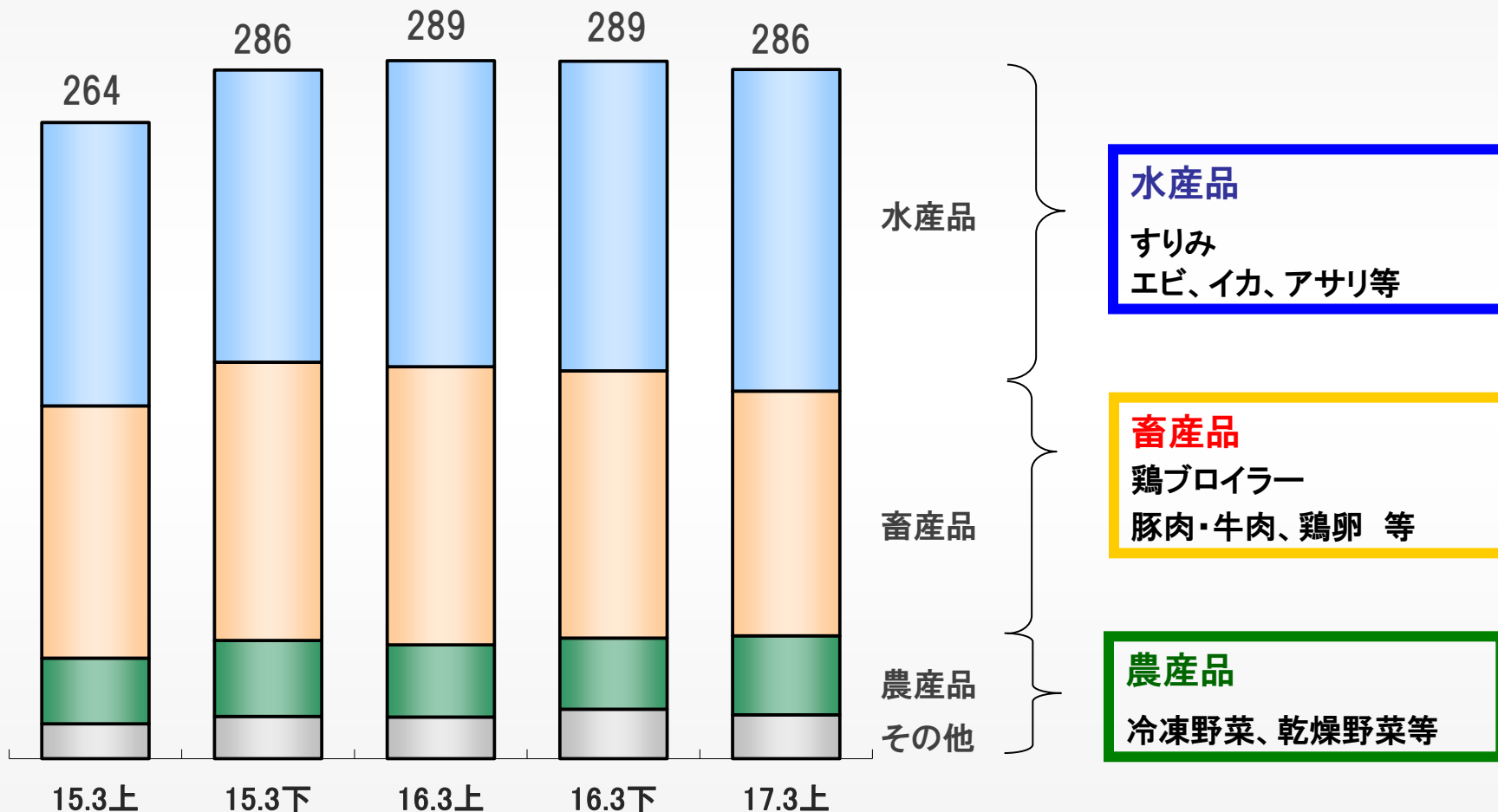
# 品目別売上高の半期別推移 < 貴金属関連事業 >

単位：億円



# 品目別売上高の半期別推移 <食品関連事業>

単位:億円





## 連結業績 予想

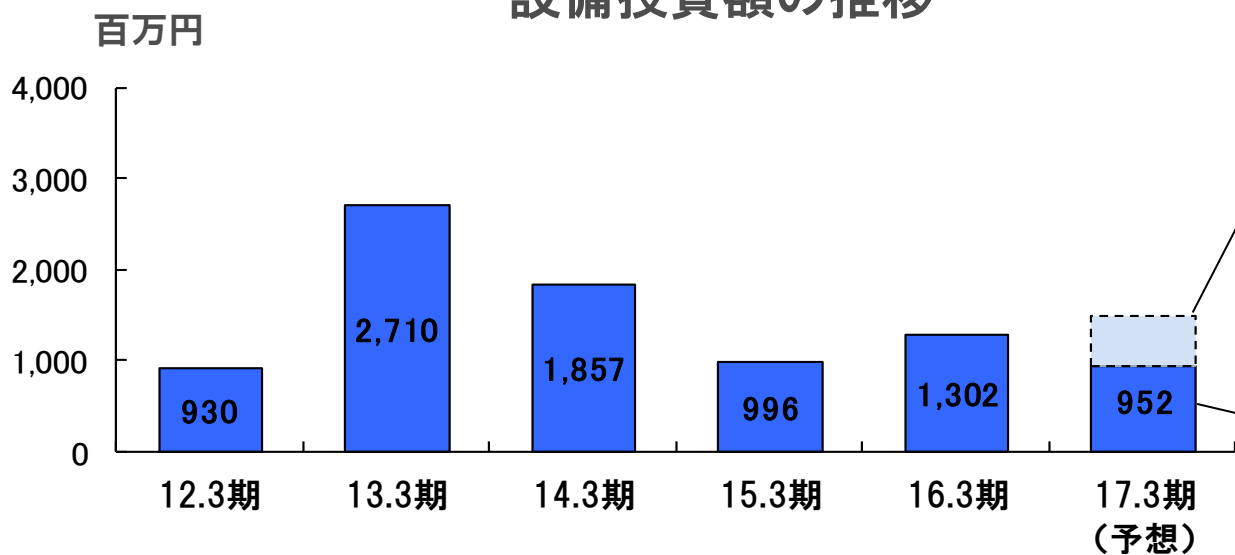
単位:百万円

	16.3期 実績			17.3期			増減	%	(参考) 17.3期 当初予想	
	上期	下期	通期	上期実績	下期見込	通期予想				
売上高	貴金属関連	56,409	47,750	104,159	50,404	53,996	104,400	241	0.2%	113,000
	食品関連	28,957	28,948	57,905	28,607	31,993	60,600	2,695	4.7%	67,000
	合計	85,366	76,698	162,064	79,012	85,988	165,000	2,936	1.8%	180,000
営業利益	貴金属関連	1,518	829	2,347	796	954	1,750	▲ 597	▲25.5%	2,400
	食品関連	529	248	777	448	502	950	173	22.2%	1,100
	合計	2,047	1,077	3,124	1,245	1,455	2,700	▲ 424	▲13.6%	3,500
経常利益	2,355	1,427	3,782	1,427	1,673	3,100	▲ 682	▲18.0%	3,900	
親会社株主に帰属する 当期純利益(円)	1,569	1,004	2,573	980	1,120	2,100	▲ 473	▲18.4%	2,600	
1株当たり 当期純利益(円)	59.08	38.15	97.23	36.80	42.94	79.74	▲ 17.49	▲18.0%	98.73	
1株当たり配当金(円)	14	14	28	14	14	28	-	-	28	

※増減は16.3通期実績 対 17.3通期予想(2016年11月14日修正の連結業績予想)です

※17.3期当初予想は2016年5月13日発表の連結業績予想です

## 設備投資額の推移

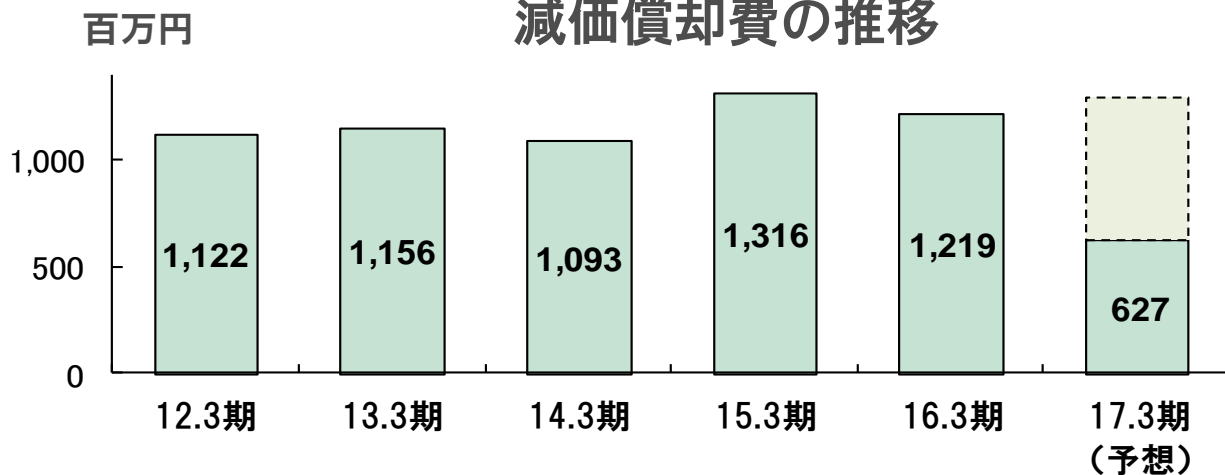


**主な設備投資予定**  
 17.3期 下期  
 製錬環境処理設備・拠点拡充等 550

**主な設備投資実績**  
 17.3期 上期

関工場	774
製錬・環境処理設備等	178

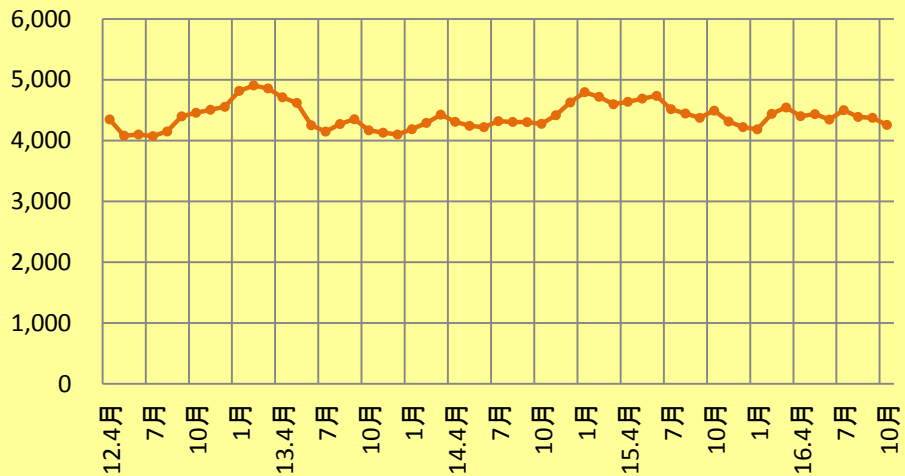
## 減価償却費の推移



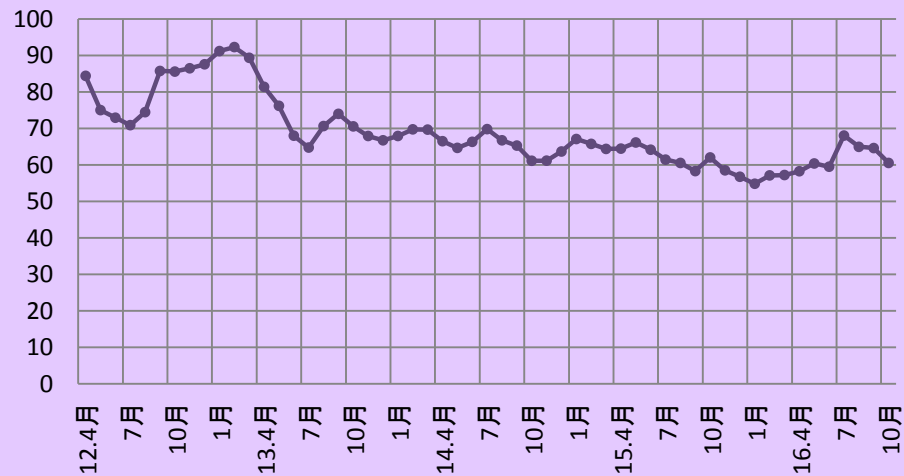
## ご参考

# (ご参考) 貴金属相場の推移

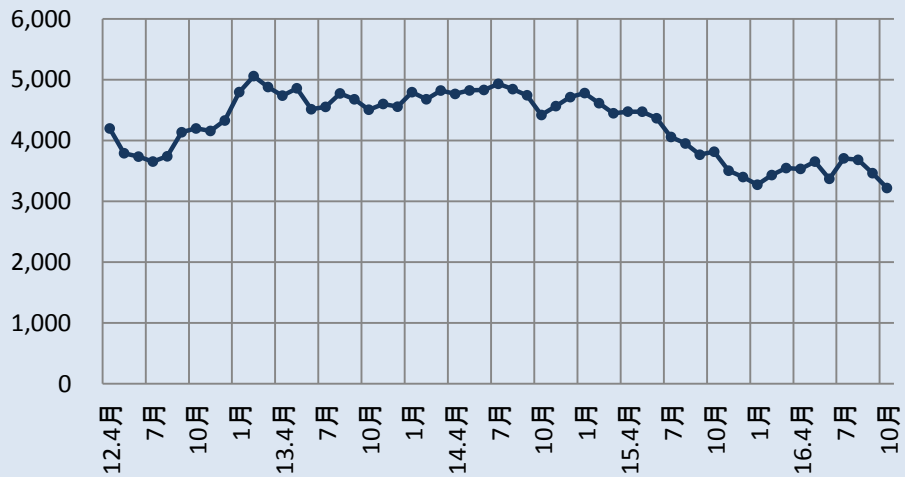
—●— 金(山元建値 円/g)



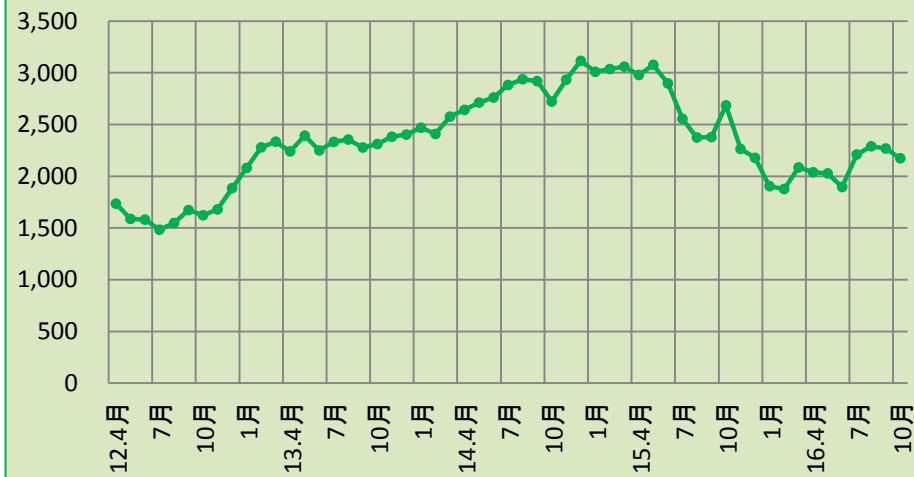
—●— 銀(山元建値 円/g)



—●— 白金(N・Y\$建円換算 円/g)



—●— パラジウム(N・Y\$建円換算 円/g)



# (ご参考)貴金属関連事業の拠点展開の軌跡

